

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	末梢血幹細胞採取における血液成分分離装置 COM.TEC の MNC モードと autoMNC モードでの採取効率の後方視的比較検討
研究責任者	血液内科 部長 石田禎夫
研究期間名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	多発性骨髄腫や AL アミロイドーシスの治療に、当院では末梢血幹細胞移植を積極的に行っています。末梢血幹細胞移植を行うには、あらかじめ患者様ご本人またはドナーの幹細胞を採取する必要があります。当院で行ってきた幹細胞採取の設定や採取モードの違いにより、採取結果に与える影響を解析することで、より効率の良い幹細胞採取が行えると考え、研究計画を立てました。
研究方法	【対象】 2019 年 1 月 1 日より 2020 年 6 月 30 日までに当院で末梢血幹細胞採取を施行した患者様。対象となることをご希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。参加をご希望されない場合でも不利益を被ることはありません。 【方法】 患者様の背景、検査値、採取結果をもとに、採取モードの違いによる採取効率を解析します。 【個人情報の管理】 個人情報の保護には十分な配慮を行った上で解析を行います。個人情報を特定出来るデータの数値化、パスワード管理を行い、第三者が閲覧出来ないようにします。また、解析結果の公表（学会や論文等）の際には、患者様を特定できる情報は一切含まれません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 臨床工学技術課 〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 担当者：山田明日香 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604